

かしま灘楽習塾

だより



9月号

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4631-1
 鹿嶋市まちづくり市民センター内
 TEL 0299 (85) 2601・FAX 0299 (85) 2602
 E-mail kashimanada_info@yahoo.co.jp
 URL http://www.geocities.jp/kashimanada_info

教授・リーダー会開催

7月29日(日)サンロードにて、親睦会も兼ねての教授・リーダー会が開催され、百四十名以上の教授・リーダーのご参加をいただきました。前半の議事では、予算・決算の承認、リーダーの役割、行事(てくら祭・塾祭など)の参画支援等について連絡話し合いが行われました。また、来期より「スポーツ学部」新規設立について、塾長より説明がありました。(教授募集の詳細については次月号をご参照ください。)

各学部代表リーダーと会計監査委員の選出も行われました。

◇会計監査 小田喜代子 狩谷順一

◇各学部代表リーダー

- ・教養学部 片倉忠昭
- ・第一文芸学部 坂内次男
- ・第二文芸学部 中原登志喜

午後の第二部では昼食をいただきながら教養学部の進行で、「チャコのかしま灘楽習塾物語」DVD、難問のクイズに挑戦し、楽しいひと時を過ごしました。たくさんのご参加ありがとうございました。

各学部教授会 日程

■教養学部

- 第3回 10月14日 10時半～12時
- 第4回 1月20日

■第一文芸学部

- 第2回 10月21日 10時～12時
- 第3回 1月20日

■第二文芸学部

- (市民センター研修室)
- 第2回 9月9日 10時～12時
- 第3回 後日予定

今後の予定

- 9月9日 楽習塾 てくら祭実行委員会
- 9月30日 運営役員会
- 11月1日 教授募集開始
- 11月3日 てくら祭
- 11月4日 //
- 11月15日 教授募集〆切
- 11月16日 教授説明会
- 11月17日 //

**ご家庭で使っていない
頂きものが眠ってませんか？**

まちづくり市民センター「てくら祭実行委員会」より、抽選会賞品提供のご協力をお願いがありました。

てくら祭大抽選会は、毎回子供達も含め、大興奮の中で行われています。本年度も、皆さまのたくさんのご協力をお願いいたします。

・押し入れや引き出しに眠っていた物で結構ですが、一度でも使用した物・なま物などは、ご遠慮下さい。

・賞品の受付期間は9月27日(金)～10月16日(火)までです。

※詳しくは、市民センター窓口へ
ご協力お願いいたします！

てくら祭実行委員会 日程

- ・9月9日10時 楽習塾内てくら祭実行委員会
 - ・10月28日19時 てくら祭全体実行委員会
- (参加講座の代表者は全員出席)

楽習塾の窓

今回は教養学部の皆様から
投稿をいただきました。

楽習塾に参加して

中村三枝子

知らない事を知る。体を動かすという楽しみの他に、講座に参加していろいろな友達と会話をし、知恵を買ったり、異なる考えに触れる事がもう一つの楽しみです。

塾を立ち上げて下さった事務局の方、先生方、友達には感謝しています。これからも家に籠らず、外に出て、身心共に元気になりましょう。

麗らかな教授リーダー会

三田三千夫

第7期教授リーダー会、安林昇先生の考察して下されたクイズは超面白く、事務局の先生方は流石にエリート集団、舌を巻いた。杉本先生は眞臨ひりんの研覈(けんかく)。説明は皆を嬉ばせまして、溜め息吐息、小春先生のジャンケンの強さでブービー賞。美佐子先生のDVDも大いに感銘致し、昨年のランダム席には千春先生、優子先生、他美女の先生方に囲まれて幸福でした。新たに狩谷さんの、お人柄の美しさを

見ました。

今後とも、諸先生方のご指導を仰ぎつつ学習致します。

六十歳からの出会い

根岸文字

チラシで楽習塾を知り、パソコン講座とデジカメ講座に申し込みました。触ったこともない私が操作できるか不安でしたが、ローマ字から優しく丁寧に教えていただき、一人暮らしの私に欠かせない物になりました。置いて行ったパソコンを使っている姿を見て、息子たちが驚いて喜んでいきます。今では、カレンダー・家計簿・インターネット・写真加工・音楽を入れてDVDも作成と、いろいろ出来るようになりました。学ぶ楽しさを教えていただき感謝しています。

塾生管理システム構築説明会

システム 楽習塾管理システム

見積内容 仕様書及び現説

提出先 かしま灘楽習塾

塾生管理システム構築に関して、

上記内容で説明会を行います

構築希望者はお集まり下さい。

日時 9月20日(木)13時から

場所 楽習塾事務局

心を映す短歌「むらさき短歌会」



たかひの 簞たかひのの凜はらき光ひかりを鞠まひ竹の子たけのこを持ち少女おんなよき

三田三千夫

わたくしを薄めるために一杯の水を飲みほし会社に向かう

榎本麻央

やまほどの訪ねたきこと呑み込みて帰省せし子に夕飯つくる

竹田けい子

葉脈に変身させて青虫はせつせと紡ぐキャベツのレースを

高井朝子

菊なます一人の夕餉食みながら逝きたる妻を愛おし悼む

増坪章

陽が落つる西の空より変化するカクテル色の雲の饗宴

青木洋子

老女らは盂蘭盆ひかえ墓そつじ例年のごと茜雲流る

米川節子

フェルメールの青いターバンの少女の絵ひとみがさそつ二時間並びて

田口ひろ子

五年目で咲いてくれたガクチナシは直すぐにヨレヨレ芳香かほ残のこして

中島宣夫

六十路にて始めてみたる塾講師サインコサイン夢の中まで

狩谷順一

君の手紙まるめ捨つれば玉かぎる夕日に息づく文字の花生ある

谷垣恵美子